

J-SAFEインストールガイド iOS版

アプリのインストールとアクティベーション

1. safeavenue@f-secure.com より下記メールが届きます。



すべてのデバイスを保護しましょう！

Dear Yosuke

J-SAFE をお選びいただきありがとうございます。本ソリューションは世界で「Best Protection (最高の保護)」アワードを4年連続で獲得した唯一のセキュリティ製品です！

J-SAFE を通じて5台のデバイスを保護できます。お持ちのデバイスはもちろん、ご家族やお友達のデバイスも保護できます。また、5台以上のデバイスを保護する場合には、お求めの販売店にご相談願います。

2. 「J-SAFE を使用する」をタップします。

新しい使いやすいパーソナル コンソール「マイJ-SAFE」からデバイスを保護してください。コンソールから任意のデバイスを保護したり、ライセンスを家族や友達に共有できます。

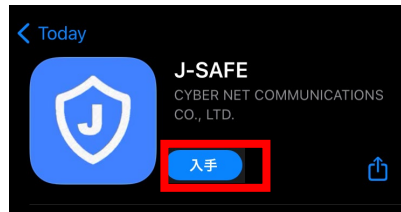
J-SAFE を使用する

J-SAFE をお楽しみいただけたでしょうか。お友達に紹介してください！

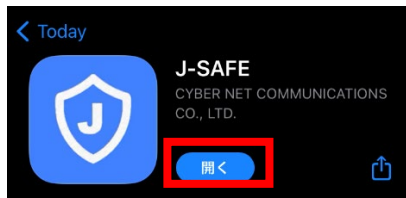
3. 自動的に AppStore のページが開きます。数秒たっても開かない場合は、[ここをクリック](#)をタップします。



4. 「入手」をタップし、インストールを行います。



5. ダウンロードとインストールが始まるので、完了するまで待ちます。インストールが完了すると、入手の部分が「開く」に変わるのでタップします。



6. 「同意して続行」をタップします。ライセンス規約は、「使用許諾書契約書」のリンクから確認できます。プライバシーポリシーは、「データの使い方」のリンクから確認できます。



7. J-SAFE のアカウント情報を入力するウィンドウが開きます。



8. (J-SAFE のアカウント情報は、インストール時に使用した safeavenue@f-secure.com から届いたメールに記載されています)



9. メールアドレスとパスワードを入力して、[ログイン]をタップします。



キャンセル J-SAFE

J-SAFE
アカウントが必要です? 作成

ログイン

メールアドレス

パスワード

ログイン

パスワードを忘れた場合

10. 初回ログイン時には、パスワードの変更を求められるので、新しいパスワードを設定します。パスワードは、数字と文字を含み、8文字以上である必要があります。



キャンセル J-SAFE

パスワードを変更してください

メールアドレス
*****@*****.*****

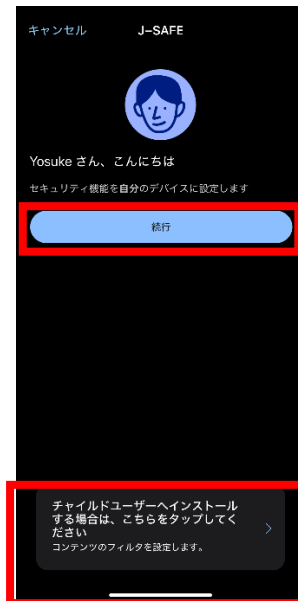
new password

パスワードを表示

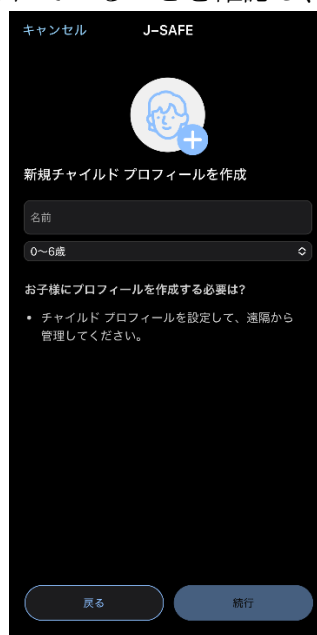
変更

キャンセル

11. 自分または子供のどちらがこのデバイスを使用するかを選択します。自分用にインストールする場合は、[続行]をタップします。子供用にインストールする場合は、[チャイルドユーザーへインストールする場合は、こちらをタップしてください]をタップします。続行をタップした場合、項番 13 までスキップします。



12. 初めて子供用にインストールする場合、子供プロフィールを作成します。「新しいチャイルドプロフィール」が選択されていることを確認し、[続行]をタップします。



13. 製品の挙動に必要なため、通知を許可する必要があります。通知の横の[許可]ボタンをタップし、その後表示されるポップアップでも[許可]をタップしてください。



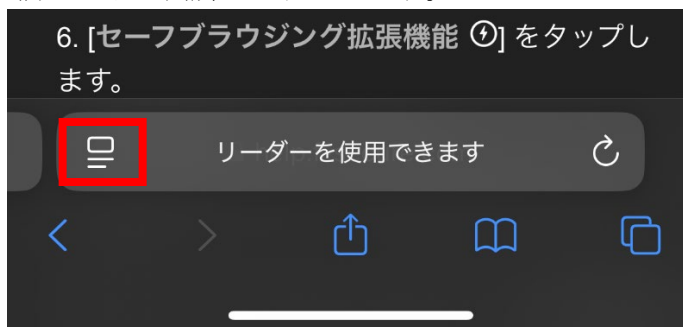
14. メイン画面が表示されたらインストールは完了です。ブラウザ保護機能を Safari で利用する場合、続いて Safari 拡張機能を設定します。”Safari 拡張機能の設定”の項目を参照してください。また、子供向けのコンテンツフィルタリングを設定したい場合、コンテンツフィルタリングのメニューから設定を行います。詳細は別紙の J-SAFE ファミリー保護/コンテンツフィルタリング設定ガイドを参照してください。

Safari 拡張機能の設定

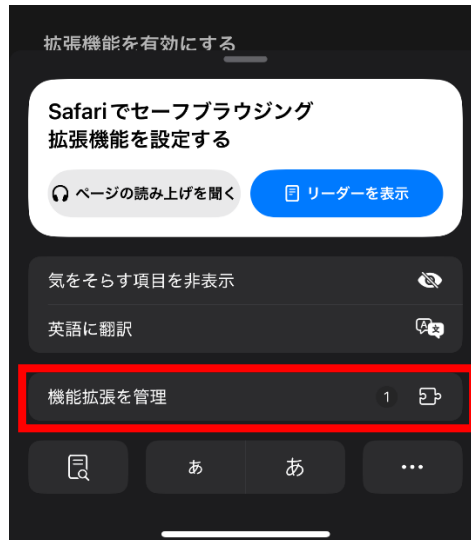
1. メイン画面の Safari 拡張機能設定のスマートタスク通知から、“始めましょう”をタップし、その後“設定”をタップします。または、Safari を起動し、任意のページを開きます。



2. Safari の URL 表示欄の左端の箇所をタップします。



3. 表示されたメニューから、「拡張機能を管理」をタップします。



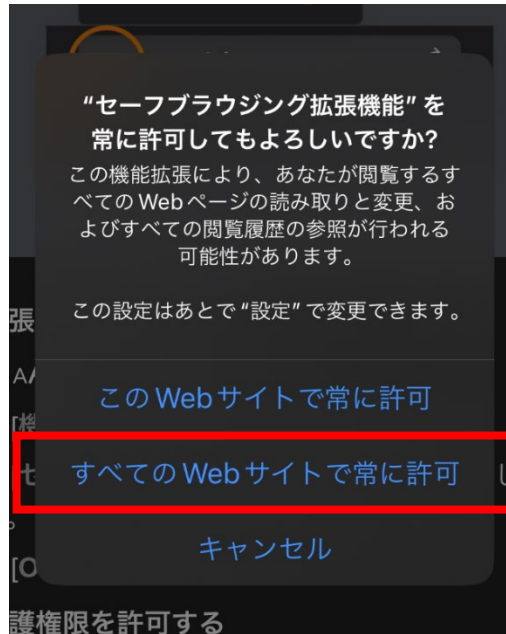
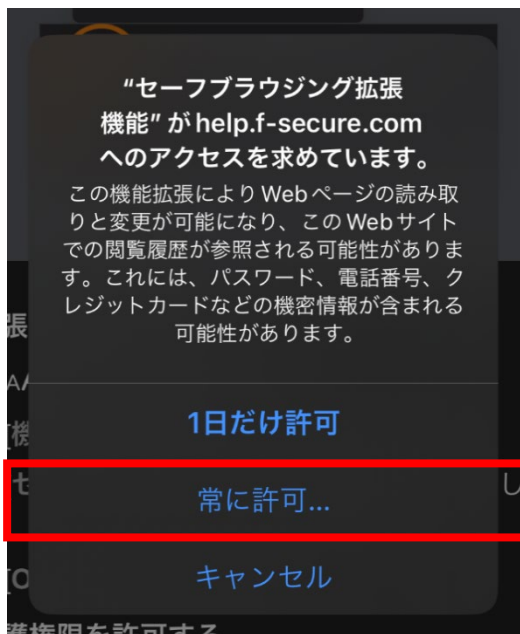
4. 拡張機能を管理するのメニューから、F-Secure のブラウザ保護の拡張機能のトグルを切り替え有効にします。



5. 完了をタップし、再度 Safari の URL 表示欄の左端の箇所をタップしてメニューを表示し、“F-Secure のブラウザ保護”をタップします。



6. 表示している Web サイトへのアクセス許可を求められるため、“常に許可...”をタップします。次に許可する Web サイトの設定が表示されるので“すべての Web サイトで常に許可”をタップします。



7. 拡張機能の設定完了画面が表示されると設定は完了です。Safari で危険なサイトにアクセスしようとした際には、ブロックページが表示されます。

